

熱い米国人ブログに見る日本の素晴らしさの再発見

2012年3月22日

白井 邦 芳

最近、米国人によるブログが熱い！「insidejapanblog」通称 IJT ブログでは毎日日本の文化、ビジネス事情、観光情報など、日本におけるホットな話題が投稿されている。その中でも「10 Reasons why Japan is so great」という投稿がひとときわ目を引いている。この投稿が始まったのは今月12日で、現時点（20日）の段階で8つの日本の魅力について語られている。

第1の魅力は「文化」。飛行機のタラップを下りた瞬間から、日本の文化が他の国のそれとは全く違うことを肌で感じるという。それは見、聞き、感じ、味わう全ての五感でこれまでにない感動を経験する。礼儀正しく行き交う人々、着物に代表される伝統衣装、神社仏閣や靴を脱ぐ作法など、数えきれない多くの文化的特徴に圧倒されるという。

第2の魅力は「公共運送機関」。日本は新幹線を始めとして、非常に時間に正確な運送機関を提供している。どこに行くにも、電車だけでなく、バスやフェリー、地下鉄やケーブルカーに至るまで、あらゆる運送機関が時間に正確であり、旅行のプランが立てやすいことを伝えている。東京では秒単位で運行している電車もほとんど遅れがなく膨大な乗客を乗せていることに触れて、他の国ではありえないこととしている。また、電車の車内は非常に清潔かつ快適で、席まで来て車掌が丁寧に切符の確認をしたり、乗務員が弁当やスナック、飲み物を売りに来たりと日本独特のこまめな対応に驚かされるという。

第3の魅力は「国民性」。日本人の多くは勤勉であり、礼儀正しい。日本ではどの店に入っても、それなりに一流のサービスが提供されるという。対応のレベルの高さと気配りという点で日本人は非常に優れていると語られている。ラーメン屋であろうとコンビニであろうとスタッフはその仕事にプライドを持ち、顧客に最高のサービスを提供しようと努力している。外国人顧客に対してもそれは同様にもてなされるという。（左のページへ）

外国人が感じる日本のすばらしさについて書かれた、一つの記事があります。

あなたが考える日本のすばらしさ

あなたが考える日本のすばらしさ

第4の魅力は「安全性」。東京のような世界屈指の経済都市で、深夜、何の恐怖感も持たず、サラリーマンや若い人々が街中を食べ歩いたり、飲んだりすることができること自体、世界でもまれな安全な国であり、その犯罪の少なさに驚かされるという。さらに、田舎に行けば自宅のドアに施錠すらしない風習があることや空き巣や強盗の危険にもほとんど無関心でいられること、さらに宿泊施設などの一部には未だに金庫が常設されていないなど、他国では考えられないことだ、と紹介している。

第5の魅力は「日本独特の食の文化」。米国人筆者は特に日本独特の食文化に感心している。東京、大阪、京都などに散らばる食の名店の多くがミシュランで高い評点を得ており、その数は世界のどの国にも勝るといふ。それだけ各店の質が高く、かつ日本食には他国の食文化とは異なる多様性が見出されるという。また、寿司に代表される日本食においても厳選素材にこだわり、回転寿司では安価で美味しい寿司が安定的に供給されている点にも触れて日本の技術の高さを評価している。また、たこ焼き、お好み焼き、焼鳥、ラーメン屋、井もの屋など、日本独特の色々な食材や料理を提供している点にも触れて日本の食文化の奥深さにひととき関心を寄せていた。

第6の魅力は「自然環境」。日本の陸地の約70%は山々であることに触れて、その緑地の多さ、自然環境の持ち味を紹介している。沖縄から北海道に至るまでの環境の違いやそれぞれが持つ景観の素晴らしさなど、日本の優れた自然が提供する癒しについて語られている。特に田舎では古い街並、温泉、山々、神社などが、自然とあいまって独特の雰囲気をかもしだしているといふ紹介している。

第7の魅力は「利便性」。幾つかの例を出して紹介している。例えば「自動販売機」。日本ではどこでも大体自動販売機が設置され、冷たい飲み物、温かい飲み物、温かい食事といった非常にバラエティに富んだ食材、飲料の自動販売機があり、びっくりさせられる。また、現金以外にも「Suica」などのICカードや電子マネーで購入できる点にも日本人の利便性への配慮がうかがわれた。他にも、トイレの便座が自動的に開いたり、閉まったりという仕組み、コンビニが至るところにあり、24時間ほとんど必要なものが購入できる点、タクシーのドアが自動的に開いたり、閉まったりという点などの事例を挙げて、日本人の類いまれな配慮と気配り、利便性の追求に感嘆している。

第8の魅力は「対称性」。日本の古い文化・伝統に象徴される神社仏閣・庭園などと新しい高層ビルとの対称性。まさに新旧文化の合体によるシンクロ作用が日本独自の環境を生み出しているという。喧騒な地域とは無縁な神社などに囲まれる柴又地区とその間を縫う路面電車のシンクロ風景などもその一例という。

AdverTimes(アドタイ)コラム【2012.03.22 掲載】より

さすが日本!と思ったことある? 日本在住の外国人に聞いてみた!

日本に住んでいる 20 人の外国人に「さすが日本(日本人)!」と思うような経験をしたことがあるかどうか聞いてみました。

- きちんと並び、順番待ち。電車のホーム等
(スウェーデン/40代後半/女性)
- 勤勉さです (チュニジア/40代後半/男性)
- 時間をきちんと守ること (ペルー/40代前半/女性)
- 電車が時間通りに来る (オランダ/30代前半/男性)
- 文房具屋で電動消しゴムを見て、さすが日本!と思った覚えがあります
(ロシア/20代後半/女性)
- 高層ビルを見るといつも思います。地震が少ない国なのに、高くて丈夫な建物がたくさんある (マリ/30代前半/男性)

マイナビニュース【コラム】外国人から見た日本
【2013/11/25】より

また、このような記事もあります。

日本の魅力は、買い物や寺社巡りを押さえ「食」がトップ!

今回、過去 1 年以内に日本に観光目的で訪日経験がある 600 名の外国人の方に対しアンケート調査を行いました。その中で、「日本に来た際の観光目的は何でしたか?」という質問をしたところ「日本食を楽しむ」が買い物や寺社巡りを押さえてトップに立ちました。

1. 日本食を楽しむ	79.7%	6. 寺社など歴史的な建物や街並みを楽しむ	36.2%
2. 都市で買い物を楽しむ	62.8%	7. 桜を見る	32.0%
3. 自然や風景を見て回る	62.3%	8. 日本人の日常生活を体験する	31.7%
4. 温泉に入る	50.7%	9. 日本の歴史や伝統文化を体験する・学ぶ	30.8%
5. テーマパークに行く	38.8%	10. 旅館に泊まる	29.0%

2014 年 12 月 15 日 株式会社リクルートライフスタイル 訪日旅行者の実態調査
(『HOT PEPPER』調べ 調査時期 2014 年 8 月 25 日(月)~ 9 月 3 日(水))より

あなたが考える日本のすばらしさ

外国人が感じる日本のすばらしさや魅力みりよくは、日本の自然・風土に関わるものや、古来、この日本に住む人々が生み出しつくり上げてきた、生活様式や文化、技術に関わるものなど、実にさまざまです。

また、それらの中には、私たちが相づちを打って、確かに日本の自慢じまんだと言えるものもあれば、それは全くあたりまえのことで、特に気にとめていなかったというものもあるかもしれません。

私たちは、日本に住む一人として、日本のすばらしさについて、もっとよく理解していきたいものです。

日本のすばらしさを受け継つぎ、一層発展させていく一人一人でありたい。
そして、誇ほこりをもってその日本のすばらしさを、世界の人々に伝えていきたい。

- あなたは、日本のすばらしさはなんだと思いますか。なぜ、そのように思うのですか。
- あなたは、日本のすばらしさを、どのように世界の人々に伝えますか。